

山口地方の最低賃金を直ちに 1,000 円以上に引き上げ、 地域間格差を解消し、中小企業支援の拡充を求める要請書

2018 年 月 日

山口労働局長 金刺義行 殿
山口地方最低賃金審議会 会長 井出泰成 殿

■ 請 願 趣 旨 ■

日本の最低賃金制度は、多くの国際機関からも指摘・懸念される低水準です。さらに地域別にランク分けされ、その地域間の実額差が年々広がることで、地域経済を疲弊させる一因にもなっています。

私たちは、8時間働けば人間らしい暮らしができる最低賃金の水準の確立と全国一律最低賃金制度の実現を求めています。本年の目安審議で、山口地方の最低賃金を、今すぐ 1,000 円以上に引き上げ、格差の解消に向けた決断を求めます。それこそが地域経済をあたため、人口減少社会に歯止めをかける確かな道です。

そのためにも、地域経済を支える主役である中小企業・小規模事業者に最低賃金の引上げを保障する特別な財政措置を創設・拡充し、あわせて、単価の不当な切り下げなど大企業の下請いじめを正すことなど、諸経費が価格に適正に反映される仕組みを整備することを強く求めます。

■ 請 願 項 目 ■

1. 山口地方の最低賃金を直ちに 1,000 円以上に引き上げること。
2. 最低賃金の引き上げを円滑に実施するため、中小企業が使いやすい特別補助策を実施すること。

以 上

氏 名	住 所

※ この署名用紙は、関係行政庁への要請以外の目的に個人情報を利用されることは一切ありません

【取扱団体】山口県労働組合総連合・(山口県国民春闘共闘会議)